

梱包明細表 GM用ガラス窓 RGX-4H

パールフロスト:BE-9954 フランネルグレー:BE-9984	
部 品 名	数
GMガラス窓目隠し板左右	2
額 縁 4 P	2
サッシ上枠 4 P	1
サッシ下枠 4 P	1
サッシ右縦枠	1
サッシ左縦枠	1
パネル押えMHK	3
パネル押えFHC	3
ジョイントカバーFHB	3
ジョイントカバーFHC	3
GMシャッターレール左右	各1
シャッター下枠	1
M 6 ボルト	9
ネジ板	1
止め金具	8
ボルトキャップN	4
トラスタッピンネジφ4×20	8
ナベタッピンネジφ4×19	4
ナベタッピンネジM4×30	8
トラスタッピンM4×12	2
バインドテックスネジφ4×13	4
シャッター吊り金具	2
L 金 具	2
組 立 説 明 書	1

パールフロスト:BE-9964 フランネルグレー:BE-9965	
部 品 名	数
雨戸シャッター/K4	1
パールフロスト:BE-9510×2 フランネルグレー:BE-9512×2	
部 品 名	数
GM窓下壁パネル	2
BE-9922×2	
部 品 名	数
内 壁 M H K	2
内 壁 F H C	2
BE-9934	
部 品 名	数
GMガラス扉右外4P	1
GMガラス扉左外4P	1
GMガラス扉右内4P	1
GMガラス扉左内4P	1
BD-1050	
部 品 名	数
縦 補 強 H	2

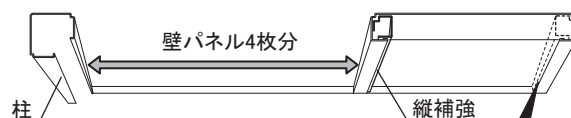
(注)部品箱に入っているボルト・ネジ板・止め金具は標準仕様の不足分です。

取付上の注意

- ガラス窓の隣に壁パネル、給気パネル、換気扇パネル、パイプファンパネルが入る場合は、縦補強を取り付けてください。



「柱の隣に雨戸シャッター付ガラス窓を付ける場合」
柱に縦補強の取り付けは不要です。

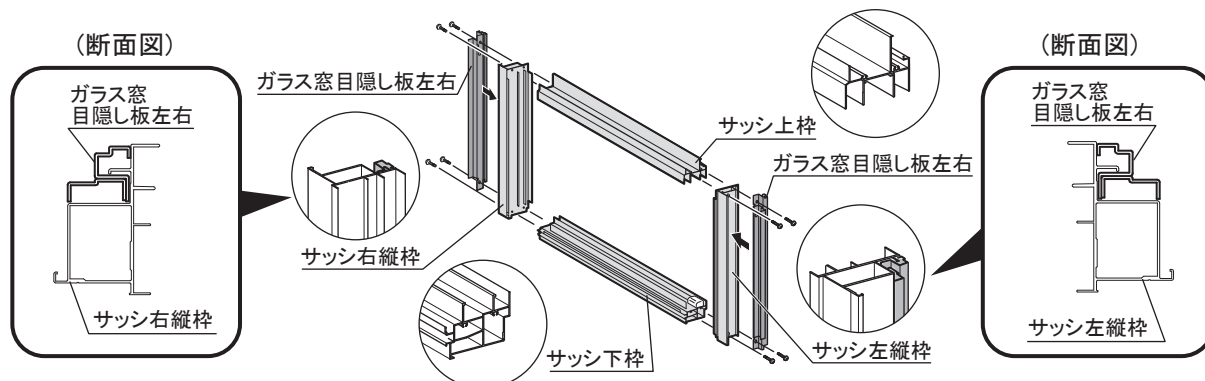


※縦補強は2本入りです。縦補強を1本しか使わない場合、もう1本は他の壁パネルに取り付けてください。

- 扉、掃き出し窓、ドア、ガラス窓の隣に雨戸シャッター付ガラス窓の取り付けはできません。
- テラスCXを取り付ける場合は、雨戸シャッター付ガラス窓の取り付け前に本体に穴加工をしてください。(テラスCX組立説明書参照)

1. サッシ枠の組立

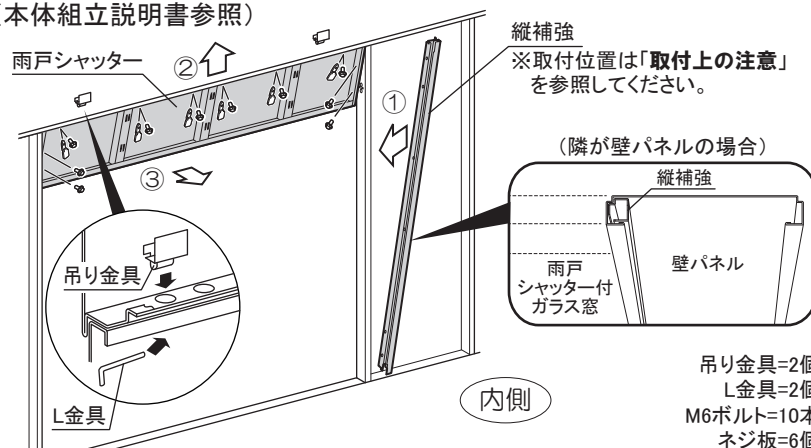
下図のようにサッシ左縦枠・サッシ右縦枠に、ガラス窓目隠し板左右を重ねます。次にサッシ左縦枠・サッシ右縦枠・サッシ上枠・サッシ下枠を組み、ナベタッピンネジM4×30で締め付けます。※電動ドリルを使用するとネジが破損する恐れがある為、プラスドライバーで取り付けることをお勧めします。



ナベタッピンネジM4×30=8本

2. 縦補強・雨戸シャッターの取付

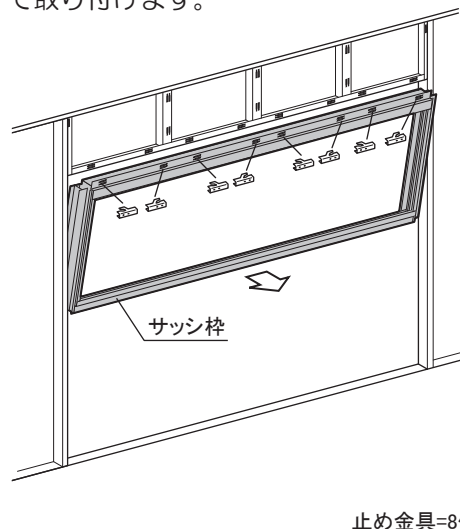
ガラス窓の隣が壁パネルの場合は、縦補強を壁パネルにはめ込みます。吊り金具を桁または妻板の穴に入れ、雨戸シャッターをL金具で仮止めします。次に、M6ボルトとネジ板で取り付けます。※火打ちを取り付ける場合はここで取り付けてください。(本体組立説明書参照)



吊り金具=2個
L金具=2個
M6ボルト=10本
ネジ板=6個

3. サッシ枠の取付

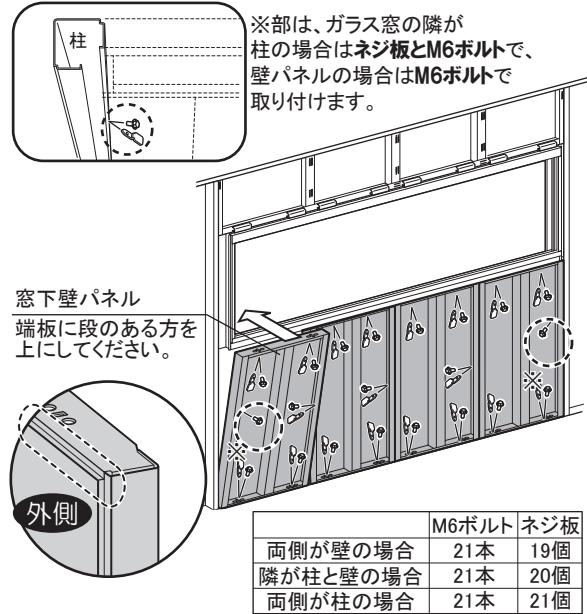
サッシ枠を雨戸シャッターに止め金具で取り付けます。



止め金具=8個

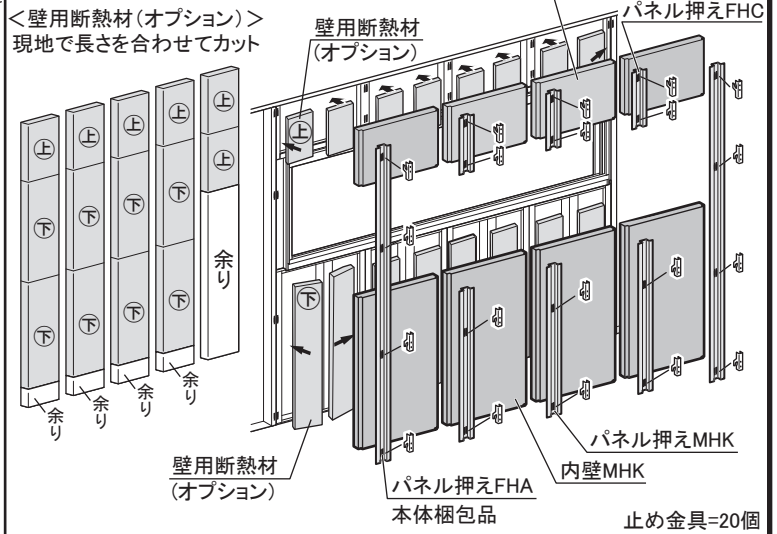
4.窓下壁パネルの取付

窓下壁パネルをM6ボルトとネジ板で取り付けます。



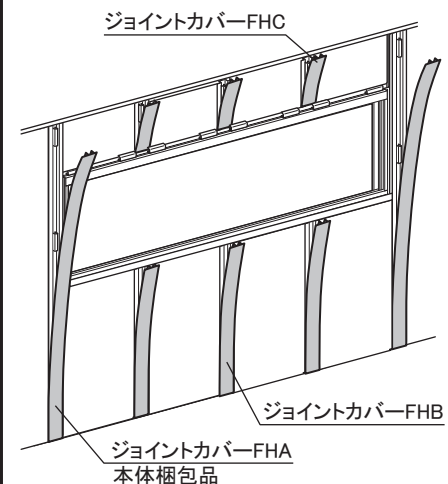
5.壁用断熱材(オプション)・内壁の取付

壁用断熱材(オプション)をカッターでカットし、はめ込みます。内壁FHC、内壁MHKをパネル押えFHC、パネル押えMHK、パネル押えFHAと止め金具で固定します。



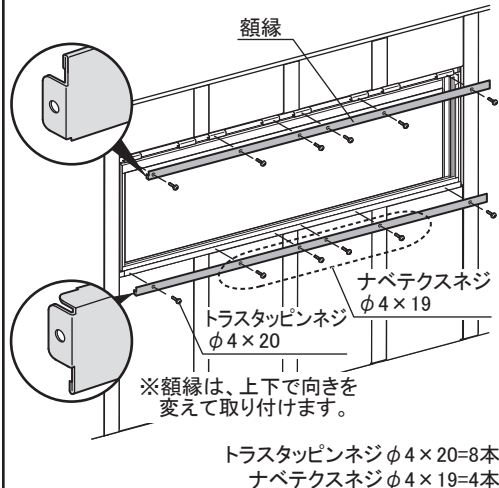
6.ジョイントカバーの取付

ジョイントカバーFHC、ジョイントカバーFHB、ジョイントカバーFHAをパネル押えにはめ込みます。



7.額縁の取付

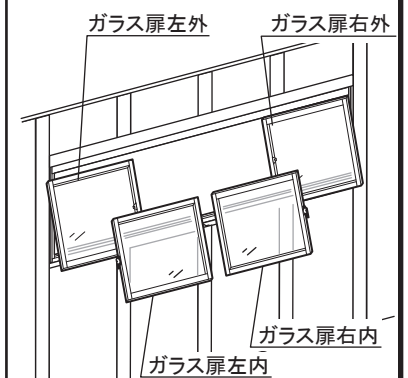
額縁をサッシ上枠、下枠にトラスタッピンネジφ4×20と、ナベテクスネジφ4×19で取り付けます。



8.ガラス扉の取付

ガラス扉外、ガラス扉内の順でサッシ枠にはめ込みます。

※「ガラス障子の調整方法」を参照して建付調整してください。

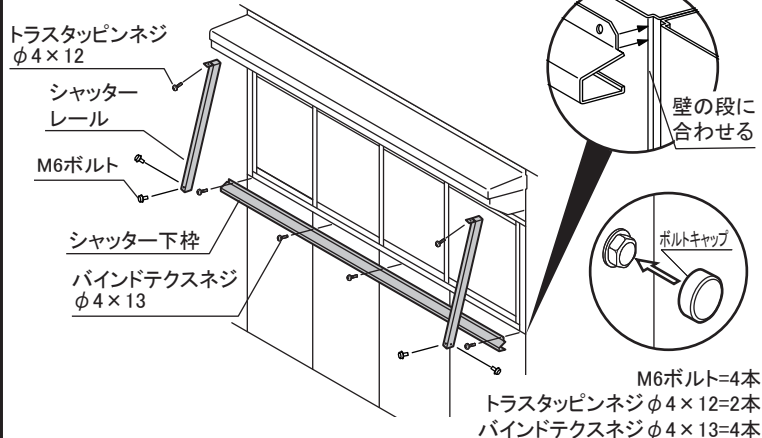


9.シャッター下枠・シャッターレールの取付

シャッター下枠をサッシ下枠につき当て、バインドテクスネジφ4×13で取り付けます。

シャッターレールをM6ボルトとトラスタッピンネジφ4×12で取り付けます。

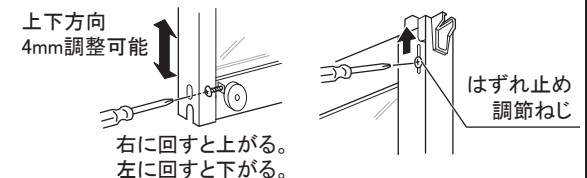
最後にボルトにボルトキャップをかぶせます。



ガラス障子の調整方法

建付調整方法

戸車部のネジを回して建付調整できます。組立後と調整後は、障子上部のはずれ止め調節ねじを上げて締めつけてください。



クレセント調整方法

下図のネジをゆるめ、矢印方向に調整できます。

